

1. 南開大学社会学系

（原文）

富永健一教授治丧委员会：

惊闻日本东京大学名誉教授富永健一教授不幸辞世，深感悲痛与惋惜。

富永健一教授 1984、1987、1989 年三次到中国南开大学社会学系讲学，受聘为社会学客座教授，为研究生开设经济社会学、社会现代化理论等课程，对南开大学社会学系早期人才培养做出过重要的贡献。富永健一教授学识渊博、授课认真、为人谦和，深受学生们的欢迎和爱戴。另外富永健一教授也为南开大学社会学系资料室捐助过大量的日文社会学书籍，帮助南开社会学师生了解日本社会学的发展状况，推动中日社会学界之间的交流合作。我们将永远怀念富永健一教授。

谨致沉痛悼念，愿家属节哀珍重！

南开大学社会学系
2019 年 2 月 25 日

（日本語訳）

富永健一葬儀委員会

東京大学名誉教授の富永健一教授が逝去された知らせを聞き、大変に辛く口惜しい気持ちです。

富永教授は 1984 年、1987 年、1989 年の三度、中国の南開大学社会学系に来校され、社会学客員教授となりました。大学院生のために経済社会学や近代化理論などの授業を開講され、南開大学社会学系の早期人材育成に重要な貢献をなされました。富永教授は該博な知識を持たれ、熱心に講義下さいました。またご人徳も備え、多くの学生から敬愛されておられました。富永健一教授はまた、多くの日本語の社会学文献を南開大学社会学系の資料室に寄贈して下さい、日本の社会学の発展を学生に理解させるばかりか、日中間の社会学での交流を推し進められました。私たちは富永教授を永遠に忘れません。

ここに謹んでお悔やみ申し上げます。ご親族の方々にあられましても、どうかご自愛くださいますよう。

南開社会学系
2019 年 2 月 25 日

2. 南開大学社会学系 1984 年入学・院生一同

(原文)

富永健一教授治丧委员会：

惊闻我们敬爱的老师日本东京大学名誉教授富永健一先生不幸辞世，我们全班同学深感悲痛。

富永老师于 1984 年第一次到南开大学社会学系为我们讲授《经济社会学》课程。在短短两个月的时间里，富永老师为我们传授了大量的社会学理论知识，我班同学受益匪浅，为我们后来走向社会学学术与实践的道路奠定了重要的基础。富永老师学识渊博、授课认真、治学严谨、为人谦和、关心学生，深受我班同学的欢迎和爱戴。我班同学与先生结成了终身的友谊。后来，富永健一教授被聘为南开大学兼职教授，为南开大学社会学系的发展做出了重要的贡献，我们衷心感谢富永老师为我们提供的帮助。

我们沉痛悼念富永健一教授！将永远怀念敬爱的老师！

富永健一教授千古！

南开大学社会学系 84 级全体研究生

2019 年 2 月 25 日

(日本語訳)

富永健一葬儀委員会

私たちが敬愛する、東京大学名誉教授の富永健一教授が逝去された知らせを聞き、深い悲しみに襲われています。

富永先生は 1984 年に初めて、南開大学社会学系に来校され、「経済社会学」を講義されました。たった 2 カ月の間でしたが、富永先生は私たちに多くの社会学理論の知識を伝授されました。私たちも先生から大いに学び、その後の社会学研究の基礎を作ることとなりました。

富永先生は該博な知識を持たれ、熱心に講義下さいました。またご人徳も備え、私たち学生を迎え入れてくださいました。後に富永先生は南開大学の兼任教授となられ、社会学系の発展に重要な貢献をされました。私たちは、先生のお力添えに心から感謝しています。

ここに追悼の念を表します。富永先生、私たちは先生を永遠に忘れません。そして、安らかに眠りください。

南開社会学系 1984 年入学・院生一同

2019 年 2 月 25 日

3. 彭華民（南京大学社会学系教授、1984 年南開大学社会学系助手）

（原文）

惊悉我们尊敬的富永健一教授仙逝，万分悲痛。

富永教授是第一位在中国开设经济社会学的外国教授。他学识渊博，著作等身。他的经济与社会关系分析、后发社会理论、东亚现代化理论给中国社会学界带来了很大的影响。他教学认真，立德树人，教授的学生不少成为中国社会学界著名的学者。他不遗余力，积极推动中日社会学界的学术交流，是中日社会学发展的领军学者。

富永教授去世，使我痛失了一位学术的智者，一位文化的使者，一位平易的朋友。富永教授千古！

（日本語訳）

私たちが尊敬する富永健一先生が逝去された知らせを耳にし、大変に悲しく思います。

富永教授は、中国が初めて経済社会学を開設した際の外国人教授として来訪されました。学識豊富で、著作はご自身の身の丈ほどありました。社会関係の分析や後発社会論、東アジア近代化論などで、中国の社会学界に大きな影響を与えました。学問には真摯に向かい、ご人徳もあって、その弟子たちは中国で著名な研究者となっています。また、積極的に日中間の学術交流を進め、日中における社会学をリードする研究者でもありました。

富永教授の逝去は、私たちにとっての学術面での賢者、文化面での使者、そして親しみやすい友人の喪失でしかありません。富永先生、安らかに眠りください。

4. 董興華（大連養老福利協会顧問、1987 年南開大学社会学系院生）

（原文日本語）

富永健一先生のご死去のお知らせを伺い、悲痛の感を禁じえません。先生は私の恩師であり、ご指導の恩を一生忘れられません。富永先生が南開大学で客員教授をされた際、ご指導を受けた社会学部の学生たちは本日、みな哀悼の意を表しています。また、南開大学の多くの OB も同じく悲しみを伝えています。可能であれば、富永健一先生のご家族に私たちの哀悼の意をお伝えいただければ、大変ありがたく存じます。富永健一先生のご指導とご功績はいつまでも私たちの心に残ると確信しています。